



# らら通信 No.6

発行：2013年6月17日

発行責任：

移動サービスW. Coらら・むーぶ 緑

理事長 原口律子

## 4月28日（日）新緑ツアーin三ツ池

当初、今回は三ツ池公園の花見を企画しましたが、予定していた4月7日（日）は、春の嵐の予報があって延期とし、4月28日（日）に「新緑と花を楽しみましょう」と変更して、利用者5名、ワーカー8名、福祉車両2台に分乗して実施しました。

当日は、天気恵まれ、暖かい日和でした。期待した花は余りありませんでしたが、新緑に囲まれた池と韓国庭園を散策、お昼は、W.Coなご味の「お出掛け弁当」を美味しく頂き、利用者も大変喜んでおられました。

屋外のリフレッシュツアーの実施については、いろいろと難しさを勉強させられました。また、ワーカー同士のコミュニケーションも深まり、有意義な一日でした。（松本 次夫）



### リフレッシュツアー今後の予定

まずは6月30日を予定しています。バラを見に行きたいと思っています。

とにかく「バラ」エティーに富んだ植物ですから、主役のあなたがお気に入りの

形の形や色がきっと見つかると思いますよ。一緒に見つけに行きましょう。

## 5月25日（土）第3回定例総会、無事終了しました

久しぶりの顔ぶれが揃い、緊張の中にも和やかな総会となりました。来賓からメッセージをいただき、改めて地域の方々へ外出支援のサポートを、もっともっと広げていかななくてはと気が引き締まる思いでした。

今年度の確認は、「るるる\*みどり館」を地域の方々に知らせるために、様々なアクションを皆んなでおこなうこと！！です。

足りないところを補い合って、協力して進めていきましょう。（原口 律子）



← 総会のようす

ふくしまつりでチヂミを  
焼くワーカーのみなさん



## 6月2日（日）に「ふくしまつり」を開催しました

緑区の「ふくしまつり」は、昨年10月に竣工した「るるる\*みどり館」の駐車場を会場に行いました。梅雨入り直後で空模様が心配されましたが、雨の心配もなく開催されました。会場づくりの最中にバザー目当ての早いご来場がありました。

鶴見養護学校の子供たちの勇壮な和太鼓が場内いっぱい、空までとどき、雲ひとつない青空を呼び込んでいただき、まつりがスタートしました。

らら・むーぶ緑は、チヂミの模擬店を担当し、暑い日差しとガスコンロの熱気で汗しながら焼きました。おいしいと好評で、完売となりました。また、福祉車両の展示説明、リフト操作による搭乗体験も行いました。

ケーナのみなさんの演奏によるアンデス音楽に合わせ、ご来場者も参加した踊りで、まつりは最高潮となり、笑い笑顔で無事終了しました。（菅原 道彦）

60歳を過ぎて動けるうちに、もう少し社会と係り合い、自分に出来る事は無いかと思い、参加しました。スタッフの明るさとユーモアに溢れる職場と、利用者さんに寄り添うことで、今日はどんなありがたいか楽しみです。（鈴木 彰）

## ワーカー紹介



ケアに入った当初は利用者さんとどう接するのが一番良いのかと気にかかりました。

福祉クラブは「お互い様の助け合い」が基本ですから、お客様にするのではなく、お母さんや娘のように接するのが良いかな、と思っています。

（三谷敦子）